

平成 31 年 1 月
 第 75 号
 編集・発行
 青梅市農業委員会
 農政部会
 青梅市東青梅 1 - 11 - 1
 電話 (0428) 22 - 1111

青梅市農業祭開催

東京都知事賞受賞者(敬称略)



大根 吉野泰旦



ビオラ 丹生 守



鶏卵 川鍋芳美



長ネギ 福島正文

第51回 青梅市農産物共進会特別賞受賞者

特別賞	品目	氏名(敬称略)	地区
東京都知事賞	長ネギ	福島 正文	二俣尾
東京都知事賞	鶏卵	川鍋 芳美	小曾木
東京都知事賞	ビオラ	丹生 守	新町
東京都知事賞	大根	吉野 泰旦	新町
青梅市長賞	長ネギ	福島 正文	二俣尾
青梅市議会議長賞	鶏卵	川鍋 芳美	小曾木
青梅市農業委員会長賞	ビオラ	丹生 守	新町
西東京農業協同組合代表理事組合長賞	大根	吉野 泰旦	新町
東京都農業振興事務所長賞	生姜	武藤 英司	成木
東京都農業協議会長賞	柿(東京紅)	野村 直	長淵
全国農業協同組合連合会東京都本部長賞	梅干し	原島 馨	梅郷
全国共済農業協同組合連合会東京都本部長賞	茶	指田 健治	今井
東京都農業協同組合中央会長賞	ナス(白ナス)	川口 悠	成木
東京都信用農業協同組合連合会長賞	キウイフルーツ	青木 清	小曾木
東京都農業共済組合長賞	ブロッコリー	野村 勝	柚木町
東京都植木農業協同組合代表理事組合長賞	姫シャラ	榎戸 英明	新町
三多摩造園業協同組合理事長賞	真柏	青木 隆	梅郷
東京都農業改良普及事業協議会長賞	里芋	松永 幸治	新町
西多摩農業改良普及事業協議会長賞	ハヤトウリ	橋本 憲五	千ヶ瀬町
東京都椎茸生産組合連合会長賞	原木椎茸	須崎 陽二	畑中
西多摩地方農業委員会連合会長賞	パンジー	吉野 良久	新町

第51回農業祭が、11月3日と4日に、産業観光まつりと併せて、永山公園総合運動場で開催されました。前回に続き、直売コーナーで買い物をされた方に、農産物などの景品を配布、また、恒例の市内産農産物半額セールも行われ、大盛況となりました。農産物共進会では、今回は新規就農者部門を設け、全部で221点の出品があり、特に優秀な21点に特別賞が贈られました。

11月27日	11月23日	11月23日	11月11日	11月11日	11月11日	11月10日	実施日	各地区農業祭 農業委員会会長賞
青梅市総合文化祭菊花展 ・国家千万(盆養厚物) 久保 貞雄	霞地区農業祭 園芸教室女性部作品共進会 ・寄せ植え 中村 るみ子	霞地区農業祭 農産物共進会 ・ゆず 鈴木 西三	三田地区総合文化祭 農産物共進会 ・早生みかん 小澤 紀子	梅郷地区総合文化祭 農産物共進会 ・サトイモ 鈴木 信夫	成木地区文化祭 農産物共進会 ・八ツ頭 須崎 正信	小曾木地区農業祭 農産物共進会 ・大根 川口 由男	内容および受賞者(敬称略)	

親子農業体験会
 (稲刈り)

10月13日に、6月に田植えを行った藤橋の水田で、23組58人が参加して親子農業体験会(稲刈り)が行われました。体験会は、農業委員会と西東京農業協同組合(JA西東京)の食農教育応援事業の一環として共催で実施され、JA西東京の役員の方をはじめとして大勢の職員の皆さんも参加されました。

農業委員から、鎌の扱いや稲の刈り方の指導を受けた参加者は、一人ずつ手渡された鎌で稲刈りを開始し、刈った稲を束にまとめて、「はざ」に掛けていきました。

夏の水不足により、稲の成育が心配されましたが、稲刈りの子供たちが黄金色の波に埋もれるほど稲穂が実りました。

稲刈り後は、JA西東京女性部の皆さんから出来たての「おにぎり」と「豚汁」を提供していただき、参加者全員でおいしくいただきました。

稲は天日で十分干した後、農業委員により脱穀作業が行われ、今年165キロを収穫することができました。

収穫したお米は精米した後、参加者に配布されました。



生産緑地の貸借が可能になりました

生産緑地を対象とする都市

農地の貸借の円滑化に関する法律（都市農地貸借円滑化法）

が平成30年9月に施行されました。これからは、

◎生産緑地で相続税納税猶予制度の適用を受けている農地の貸借

◎貸借中に相続が発生した場合に、その生産緑地は相続税納税猶予制度の適用を受けること

ができるようになりました。ただし、生産緑地の貸借中に所有者（貸付人）に相続が発生し、相続人が生産緑地の返還を受け、買取申出をする場合には、所有者が「農業の主たる従事者」であったことが認められる必要があります。主たる従事者と認められる

ためには、借受人の年間従事

日数の1割以上の日数を従事していたことが

必要であり、生産緑地を貸借する前に十分に借受人と確認をし、認

定申請書に従事する内容を記載し、貸借後は記載した作業等を実際

に行い、市に毎年報告することが必要となります。

また、借受人も、基準に適合する方法によ

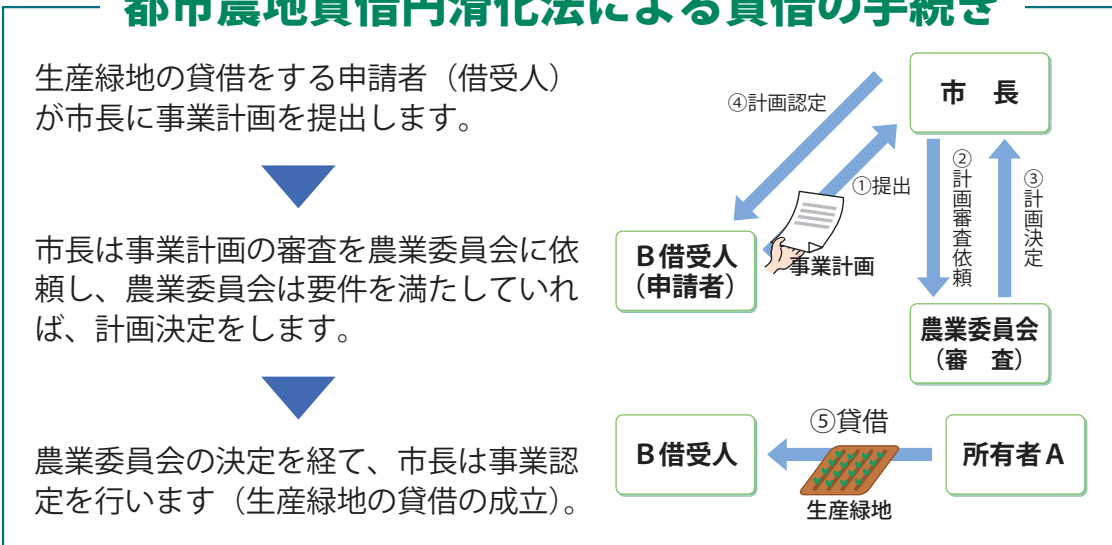
り耕作の事業を行うことなどの要件を全て満たす必要があります。

詳細につきましては、農林水産課までお問い合わせください。

制度についての説明会も開催しますので、

ぜひご参加ください。

都市農地貸借円滑化法による貸借の手続き



生産緑地にかかわる制度の説明会

生産緑地法の一部改正により制度が大きく変わったことを受けて説明会を開催します。

日時・会場

①平成31年2月25日（月）

午後2時30分～4時

・霞共益会館3階

②平成31年3月18日（月）

午後7時～8時30分

・青梅市役所2階

内容（両日とも）

「新たな生産緑地制度（特定生産緑地）について」

「生産緑地の貸借（都市農地の貸借の円滑化法）について」

説明者

一般社団法人 東京農業会議

事務局長 北沢俊春 氏

申し込み

①2月20日、②3月15日まで

に都市計画課0428-22-

1111（内線2522）へ

援農ボランティア 事業を開始します



種まきや草取り、
収穫などの軽作業
を行う援農ボラン
ティアと受け入れ農家をつな
ぐ「青梅市援農ボランティア
事業」を開始します。ぜひお
申し込みください。

◆対象

◎援農ボランティア：農業に
関心のある18歳以上の方

◎受け入れ農家：市内在住の
農業者

◆注意事項

◎ボランティア保険は市が加
入。

◎作業場所は市内農地。

◎必要に応じて研修を実施。

◆申し込み 農林水産課(市
役所3階)で配布する申請書
(市ホームページからダウン
ロード可)に必要な事項を記入
し、持参または郵送。

新規就農者の紹介

永易 ながやす
征道 まさみち
さん



非農家出身で青梅市に転入
し、就農した方です。

◎これまでの経緯

永易さんは、民間企業で緑
化や廃棄物・資源の再生利用・
有効利用など自然環境保全関
連の職務に携わり、人が生き
ていく上で欠かすことのでき
ない食料を確保するのみなら
ず、循環型社会の形成に繋が
る農業を実践してみたいと思
うようになりました。

自ら探した青梅市の農家で
研修を受けていましたが、耕
作地が見つかったこともあり、
平成29年に就農しました。

◎宮農状況

今井地区で69アールの農地
を借りて、露地でジャガイモ、
カブ、ホウレンソウなどを栽
培しています。出荷先はスー
パーや加工会社です。

◎就農しての感想

畑での作業のみならず宮農
することの大変さを実感しな
がらも、やりがいを感じてい
ます。みなさんのお力をお借
りして、円滑に農業をするこ
とができています。

◎今後の計画

現在よりも経営規模を拡大
し、農産物の安定供給を図る
とともに、有機JASの認定
取得を目指しています。

農業者年金に 加入しましょう

農業者年金は農業者のため
の年金です。自分が積み立て
た保険料と、その運用実績に
より将来受け取る年金額が決
まる「積み立て方式(確定拠
出型)」で、掛け金は必ずも
らえます。

また、公的年金ですので保
険料は、全額、社会保険料控
除の対象となり、保険料の運
用益も非課税であり、将来受
給する年金も公的年金等控除
が適用されます。

さらに毎年6月頃に加入者
に納付状況や運用収入の配分
結果および残高などをお知ら
せしています。

加入資格

- 次の3つを満たす方
- ① 年間60日以上農業に従事
 - ② 国民年金の第1号被保険者
 - ③ 20歳以上60歳未満

ただし、加入の時点で国民年金基金に加入している場合は、農業者年金に加入できません。

保険料

保険料は、月額 2 万円を基本とし、6 万 7 千円まで千円単位で選択できます。また、保険料はいつでも増額・減額ができます。

なお、農業者年金に加入した場合は、農業者年金の保険料とあわせて、国民年金の付加年金の加入が必要となります。

是非、加入の検討をお願いします。

問い合わせ先

詳細は、農業委員会事務局までお問い合わせください。



かぶらあ

農業委員会研修視察

10 月 15 日から 16 日にかけて農業委員会研修視察を実施しました。

今回の視察先は、山梨県の「フルーツグローアー澤登」です。

当日は、講師の澤登早苗さんから、専門分野である有機農業についてお話を伺いました。

農園は山梨県山梨市の牧丘地区にあり、周囲は山に囲まれ、標高も高い位置にあり、天気が良い日は富士山が見られるとのことでした。

訪れた時期には、ブドウやキウイフルーツが無農薬で栽培されていました。下草が伸びていましたが、ある程度伸びたところで、刈り取って堆肥にしているそうです。

ブドウをその場で試食させ

ていただきましたが、とても美味しかったです。

また、周囲で有機農業を行っているのは講師の農園のみということでしたが、虫の発生は網などで防ぐ対策をしており、近隣の農家とも共生しているそうです。

その他、道の駅の物産場所等を視察するなど、有意義な研修を行なうことができました。



ブドウ畑の前で講師のお話を伺う



購読してみませんか？

全国農業新聞

【発行】毎週金曜日
 【購読料】月額 700 円
 (送料、消費税込)
 【申込み】青梅市農業委員会まで

◆全国農業新聞は農業委員会のネットワークが発行する週刊の農業総合専門紙です。
 ◆農家のくらしと経営に役立つ情報をお届けします！



【内田農業振興会】

第52回農業功労表彰
緑綬功労章

市川 久(成 木)

紫綬功労章

松永 重徳(新 町)

【東京都農林水産振興財団】

新規就業奨励事業奨励賞

永易 征道(勝 沼)
清水 寛久(今 寺)
清水麻衣子(今 寺)
高瀬 翼(今 寺)
中村 将太(東青梅)
安達 美香(勝 沼)

委員会活動日誌

(平成30年7月～12月)

■農業委員会総会

第4回7・25 第5回8・27
第6回9・25 第7回10・25
第8回11・22 第9回12・25

■農業委員会専門部会等

農政部会 第1回 8・27

第2回 10・23

農政部会 第3回 11・22

第4回 12・25

■調査・交流活動等

農業振興地域内農用地調査

8・29～8・31

生産緑地調査 10・10～11

親子農業体験会 10・13

■催事等

青梅市農業祭 11・3～4

J A 西東京各地区農産物共進会

小曾木 11・10

梅 郷 11・10～11

三 田 11・10～11

成 木 11・11

霞 11・22～23

■市内会議等

農業経営者クラブ総会

7・9

青梅市農業振興地域整備促進

協議会、青梅市担い手育成総

合支援協議会 7・25

■西多摩地区会議等

農業委員会地区別広域連携会

議 西多摩地区(日の出町)

7・4

西多摩地区農業委員・農地利

用最適化推進委員研修会(羽

村市) 8・7

西多摩農業改良普及事業協議

会総会(青梅市) 8・16

西多摩地区農業委員会研修会

10・3

西多摩地方農業委員会連合会

先進地視察(長野県)

10・4～10・5

■その他会議等

農業と大都市東京を考えるシ

ンポジウム(渋谷区) 7・2

東京都都市農政推進協議会通

常総会(渋谷区) 7・17

組織活動検討委員会(渋谷区)

7・17

東京都農業会議臨時総会(渋

谷区) 8・21

農業委員会研修視察(山梨県)

委員会開催状況

(平成30年7月～12月)

開催日	議案件数	会長専決 処理件数
第4回(7月25日)	10件	15件
第5回(8月27日)	9件	25件
第6回(9月25日)	8件	18件
第7回(10月25日)	15件	13件
第8回(11月22日)	16件	25件
第9回(12月25日)	21件	19件

市) 12・19
進委員現地研究会(あさる野
農業委員・農地利用最適化推
会(港区) 11・29
全国農業委員会会長代表者集
阪府) 11・26～27
農業委員会会長研究集会(大
区) 11・16
第2回事業推進協議会(渋谷
ム(府中市) 10・30
農業委員会活動推進フォーラ
10・15～16